

えがお食育推進計画～令和元年度中間評価結果報告～

東伊豆町では、平成29年度から令和4年度までを期間として、第2次東伊豆町食育推進計画を推進しています。町の全ての人々が地域の「食」を通じて、心身の健康及び豊かな人間性を育み、笑顔があふれる町にしていくことを目的としています。

え 地域の「食」を えらぶ力を身につける

基本目標

- ★食事のバランスを確かめよう（自分の体調にあった食を選択できる）
- ★安心・安全な食を選ぶ力をつけよう（地元の旬の野菜・果物・魚介類を知る）
- ★生活習慣病予防のための減塩力をつけよう

重点目標

- <子ども><大人>
- ★主食（黄）・主菜（赤）・副菜（緑）をそろえて食べることができる人を増やす（食事バランスガイド及び「3・1・2弁当箱法」の活用普及）

目標値

- <子ども><大人>
- ★朝食に主食（黄）・主菜（赤）・副菜（緑）を組み合わせる「できている」割合

	平成28年度	令和元年度	目標値
幼稚園・保育園	30.3%	36.3%	50%
小学校	36.7%	37.2%	
中学校	30.0%	31.5%	
高等学校	39.8%	37.3%	
大人	31.9%	33.2%	40%

お 地域の「食」を おいしくみんなで食べる

基本目標

- ★おはよう！さあ、みんなで食べよう朝ごはん（子どもの「早寝早起き朝ごはん」運動の推進、大人の朝食欠食率の改善）
- ★思いやりを食から育もう（食を通じて異年齢交流や世代交流、共食の推進）
- ★お隣さんからお向かいさんへ広げよう食育の「わ」（エコクッキング推進や全ての世代が参加できる調理体験及び食育に関するイベントの推進）

重点目標

- <子ども>
- ★家庭で調理をする人を増やす
- <大人>
- ★家庭等で望ましい食生活の実践をしている人を増やす

目標値

- <子ども>
- ★普段家で調理の手伝いを「する」割合

	平成28年度	令和元年度	目標値
幼稚園・保育園	42.7%	46.7%	60%
小学校	45.2%	49.1%	
中学校	25.2%	32.2%	
高等学校	25%	18.5%	
<大人>			
★食育に「関心がある」・「どちらかというに関心がある」割合			
	平成28年度	令和元年度	目標値
大人	81.1%	80.8%	90%以上

が 地域の「食」を がんばって守り育てる

基本目標

- ★自然の恵みに「感謝」していただきます（農業漁業体験等の充実）
- ★食卓に届けよう地元の食材（県内産や特産品の利用促進）
- ★豊かな自然（海・山）を守り育てる（食品ロスの削減、リサイクル運動、海岸清掃、稚魚放流）
- ★ふるさとの「食」を次の世代へ（地域の食文化やマナーの伝承）

重点目標

- <子ども>
- ★農業漁業体験をしたことがある人を増やす。（農業漁業体験等の充実）
- <大人>
- ★地域の野菜・果物・魚介類や旬の食材を食べている人を増やす

目標値

- <子ども>
- ★「いただきます・ごちそうさま」の挨拶をいつもする割合

	平成28年度	令和元年度	目標値
幼稚園・保育園	61.5%	66.4%	90%
小学校	64.0%	59.8%	80%
中学校	66.7%	63.9%	
高等学校	46.3%	70.7%	65%

- <大人>
- ★地域の食材や旬の食材を活かした食事をする「できている」割合

	平成28年度	令和元年度	目標値
大人	43.1%	43.9%	60%以上

毎月19日は「食育の日」・「共食の日」

家族や友人など、誰かと一緒に食事をすることは食を楽しむことにつながり、会話等を通じて食物を大切にすることや食文化を知る機会にもなります。

保健福祉センター 7月行事カレンダー

日	曜	時間	行事名
6	月	9:00~11:30	妊婦相談（母子手帳交付）（6・13・20・27日）保健福祉センター
22	水	～	あかちゃん教室（22・29日）（受付9:45~10:00）保健福祉センター
28	火	9:30～	食育セミナー（受付9:00～）保健福祉センター
29	水	～	麻しん・風しん・水痘予防接種（受付13:00~13:25）保健福祉センター
31	金	～	育児サークル（受付9:40~10:00）保健福祉センター

◆日時が変更となる場合がありますのでご確認ください。

町内各区長・町内会長

（敬称略）

地区	氏名
大川	飯田 桂 司
北川	成 生 一 郎
奈良本	森 田 隆 裕
片瀬 （区長会長）	森 田 一 徳
白田	杉 本 亘
入谷 （区長会副会長）	鈴木 孝 雄
田町	前 田 和 夫
西区	鈴木 誠 喜
東区	安 藤 昇



前田町区町内会長
鈴木 彰さん



前西区町内会長
黒田益之さん

◎区長・町内会長は、地域住民の意見などを町に要望し、町の行政施策を地域住民に伝えるなど、大切なパイプ役を担っています。

お疲れさまでした



新大川区長
飯田桂司さん



新田町区町内会長
前田和夫さん



新西区町内会長
鈴木誠喜さん

よろしくお願ひします

区長交代

悲惨な土砂災害から自分の命を守るには、日ごろからの準備といざという時の落ち着いた行動が大切です。

■土砂災害危険箇所と避難場所・避難経路を確認しておきましょう

- ・日ごろから危険箇所の状態に注意するとともに、避難場所や安全な避難経路を確認しておき、速やかに避難できるよう心掛けましょう。

■土砂災害の前兆現象に注意しましょう

- ・山鳴り、地鳴りがする。
- ・川の流れが急に濁り、流木が混ざり、転石の音がする。
- ・雨が降り続けているのに川の水位が下がる。
- ・小石がばらばら落ちてくる。
- ・井戸水が濁る。
- ・斜面から水が噴き出す。
- ・地面に亀裂や段差ができる。



■気象情報を活用し、早めの避難を心掛けましょう

- ・避難情報とともに、大雨警報、土砂災害警戒情報等の発表状況にも注意して、早めの避難を心掛けましょう。また、暴風等のために避難場所への移動が危険な場合は、近隣の頑丈な建物や崖・渓流からなるべく離れた建物に避難してください。

問合せ先 下田土木事務所 企画検査課 ☎0558-24-2113
東伊豆町役場 建設課 ☎95-6303

土砂災害防止月間（6月1日～30日）
土砂災害警戒情報で早めの避難を！